

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成25年2月13日
【四半期会計期間】	第41期第3四半期（自平成24年10月1日至平成24年12月31日）
【会社名】	株式会社ジャフコ
【英訳名】	JAFCO Co., Ltd.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 豊貴 伸一
【本店の所在の場所】	東京都千代田区大手町一丁目5番1号
【電話番号】	03(5223)7073
【事務連絡者氏名】	常務取締役 山田 裕介
【最寄りの連絡場所】	東京都千代田区大手町一丁目5番1号
【電話番号】	03(5223)7073
【事務連絡者氏名】	管理部 財務グループリーダー 松田 宏明
【縦覧に供する場所】	株式会社ジャフコ関西支社 （大阪市中央区平野町三丁目5番12号） 株式会社ジャフコ中部支社 （名古屋市中区栄二丁目3番6号） 株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

第一部【企業情報】

第1【企業の概況】

1【主要な経営指標等の推移】

回次	第40期 第3四半期 連結累計期間	第41期 第3四半期 連結累計期間	第40期
会計期間	自平成23年4月1日 至平成23年12月31日	自平成24年4月1日 至平成24年12月31日	自平成23年4月1日 至平成24年3月31日
売上高 (百万円)	12,972	11,506	19,804
経常利益 (百万円)	2,742	3,886	3,620
四半期(当期)純利益 (百万円)	5,600	2,669	6,106
四半期包括利益又は包括利益 (百万円)	6,030	4,911	10,821
純資産額 (百万円)	93,502	102,128	98,303
総資産額 (百万円)	128,476	149,710	135,810
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	126.22	60.17	137.63
潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	-	-	-
自己資本比率 (%)	72.7	68.1	72.3
営業活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	3,081	1,668	6,859
投資活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	18,004	5,124	15,971
財務活動によるキャッシュ・フロー (百万円)	8,484	7,680	10,119
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高 (百万円)	40,416	45,789	41,028

回次	第40期 第3四半期 連結会計期間	第41期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自平成23年10月1日 至平成23年12月31日	自平成24年10月1日 至平成24年12月31日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	14.01	42.49

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。
3. 第40期第3四半期連結累計期間及び第40期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、第41期第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社及び当社の関係会社が営む事業の内容について、重要な変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

第2【事業の状況】

1【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。また、前連結会計年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

なお、当社が導入していたストックオプション制度の新株予約権の権利行使期間が平成24年6月30日をもちまして満了したため、当社株式の希薄化リスクは無くなりました。

2【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1)業績の状況

当第3四半期連結累計期間の連結業績は、売上高11,506百万円（前年同四半期12,972百万円）、経常利益3,886百万円（前年同四半期2,742百万円）、四半期純利益2,669百万円（前年同四半期5,600百万円）となりました。

主な営業活動の状況は、以下のとおりであります。なお、当社グループは、投資及び投資事業組合管理運営事業の単一セグメントであります。

(投資実行の状況)

当第3四半期連結累計期間の当社グループ及び投資事業組合の投資実行額は15,240百万円（前年同四半期19,597百万円）、投資会社数は54社（前年同四半期93社）となりました。

(キャピタルゲインと新規上場の状況)

営業投資有価証券売上高は8,276百万円（前年同四半期9,454百万円）であり、このうち、配当金及び債券利子を除く株式等売却高は7,992百万円（前年同四半期9,173百万円）であります。これに伴うキャピタルゲインは2,157百万円（前年同四半期2,440百万円）となりました。その内訳は上場株式の売却によるものが1,926百万円（前年同四半期1,069百万円）、上場株式以外によるものが231百万円（前年同四半期3,509百万円）であります。上場株式以外によるキャピタルゲイン231百万円の内訳は、買収・トレードセール等による売却益2,170百万円（前年同四半期1,724百万円）・売却損1,939百万円（前年同四半期5,233百万円）であります。

また、当社グループ及び投資事業組合の投資先からのIPO社数は、国内15社（前年同四半期13社）、海外6社（前年同四半期2社）となりました。

なお、営業投資有価証券売上原価6,540百万円（前年同四半期11,886百万円）に含まれる強制評価損は705百万円（前年同四半期272百万円）であり、上場営業投資有価証券の強制評価損は158百万円（前年同四半期9百万円）、未上場営業投資有価証券の強制評価損は547百万円（前年同四半期263百万円）であります。

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
営業投資有価証券売上高	9,454	8,276	15,187
売却高()	9,173	7,992	14,857
配当金・債券利子	281	283	329
営業投資有価証券売上原価	11,886	6,540	15,448
売却原価()	11,613	5,835	14,852
強制評価損	272	705	596
キャピタルゲイン(-)	2,440	2,157	4

(投資損失引当金の状況)

営業投資有価証券については、その損失に備えるため、投資先会社の実情に応じ、損失見積額を計上しております。個別銘柄ごとには、原則として回収見込額が取得原価の70%未満になったものを引当しております。また、個別引当対象にならなかった未上場残高に対しても10%の一括引当を行うこととしております。

当第3四半期連結累計期間の投資損失引当金繰入額は1,424百万円(前年同四半期1,771百万円)となりました。その内訳は、個別引当による繰入は1,080百万円(前年同四半期1,649百万円)、一括引当による繰入(は取崩)は344百万円(前年同四半期122百万円)であります。

一方、個別引当について、引当銘柄の売却や強制評価損等により2,453百万円(前年同四半期6,355百万円)を取り崩しましたので、投資損失引当金繰入額の純額(は戻入額)は1,028百万円(前年同四半期4,584百万円)となりました。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の投資損失引当金残高は18,690百万円(前期末19,701百万円)、未上場営業投資有価証券残高69,702百万円(前期末68,462百万円)に対する引当率は26.8%(前期末28.8%)となりました。

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
投資損失引当金繰入額 ()	1,771	1,424	1,702
個別繰入額	1,649	1,080	1,524
一括繰入(取崩)額	122	344	178
投資損失引当金取崩額 ()	6,355	2,453	7,033
投資損失引当金繰入額 (純額・は戻入額) (= -)	4,584	1,028	5,331
外貨建営業投資有価証券取 得原価切下額等()	3,154	17	3,130
投資損失引当金残高増減額 (+)	7,739	1,011	8,462

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (平成24年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
投資損失引当金残高	19,701	18,690
個別引当残高	15,222	13,867
一括引当残高	4,479	4,823
未上場営業投資有価証券残 高に対する引当率	28.8%	26.8%

(営業投資有価証券残高の状況)

上場営業投資有価証券の「取得原価と時価の差額（評価損益）」は7,625百万円（前期末1,908百万円）であります。その内訳は時価が取得原価を超えるもの（評価益）が9,381百万円（前期末3,910百万円）、時価が取得原価を超えないもの（評価損）が1,756百万円（前期末2,002百万円）であります。

なお、時価が取得原価を超えないものの評価差額（評価損）は、部分純資産直入法により評価損として計上しております。当第3四半期連結累計期間の評価損計上額（は戻入益）は 245百万円（前年同四半期813百万円）となりました。

以上のような投資・売却・時価変動等の結果、当第3四半期連結会計期間末の営業投資有価証券の投資残高は84,215百万円（前期末76,583百万円）となりました。

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (平成24年12月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)
上場営業投資有価証券の取得原価 と時価の差額	1,908	7,625
時価が取得原価を超えるもの	3,910	9,381
時価が取得原価を超えないもの	2,002	1,756

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
部分純資産直入法に基づく 営業投資有価証券評価損 (戻入益)	813	245	438

営業投資有価証券残高

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)		当第3四半期 連結会計期間 (平成24年12月31日)	
	取得原価 (百万円)	連結貸借 対照表計上額 (百万円)	取得原価 (百万円)	四半期連結貸借 対照表計上額 (百万円)
上場	6,212	8,120	6,888	14,513
未上場	62,760	63,085	63,426	64,843
小計	68,972	71,205	70,315	79,357
他社プライベートエクイ ティファンド等への出資	5,332	5,377	4,712	4,858
合計	74,304	76,583	75,027	84,215

(注) 「他社プライベートエクイティファンド等への出資」は、当社グループ以外の第三者の運営する未上場株式等を対象とする投資ファンドへの出資であります。

(投資事業組合の管理運営業務)

当第3四半期連結累計期間の投資事業組合の管理運営業務による収入は3,151百万円(前年同四半期3,408百万円)で、その内訳は以下のとおりであります。

	前第3四半期 連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
投資事業組合管理収入	3,408	3,151	4,485
管理報酬	3,336	3,125	4,399
成功報酬	72	26	85

(注)管理報酬及び成功報酬は、当社グループの出資持分相当額相殺後の金額となっております。

(2) キャッシュ・フローの状況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは1,668百万円のキャッシュインフロー(前年同四半期3,081百万円のキャッシュインフロー)となりました。これは主に営業投資有価証券の売却によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の投資活動によるキャッシュ・フローは5,124百万円のキャッシュアウトフロー(前年同四半期18,004百万円のキャッシュインフロー)となりました。これは主に有価証券の取得によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第3四半期連結累計期間の財務活動によるキャッシュ・フローは7,680百万円のキャッシュインフロー(前年同四半期8,484百万円のキャッシュアウトフロー)となりました。これは主に社債の発行によるものであります。

これらの結果、現金及び現金同等物の当第3四半期連結会計期間末残高は45,789百万円(前年同四半期末40,416百万円)となりました。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(4) 研究開発活動

該当事項はありません。

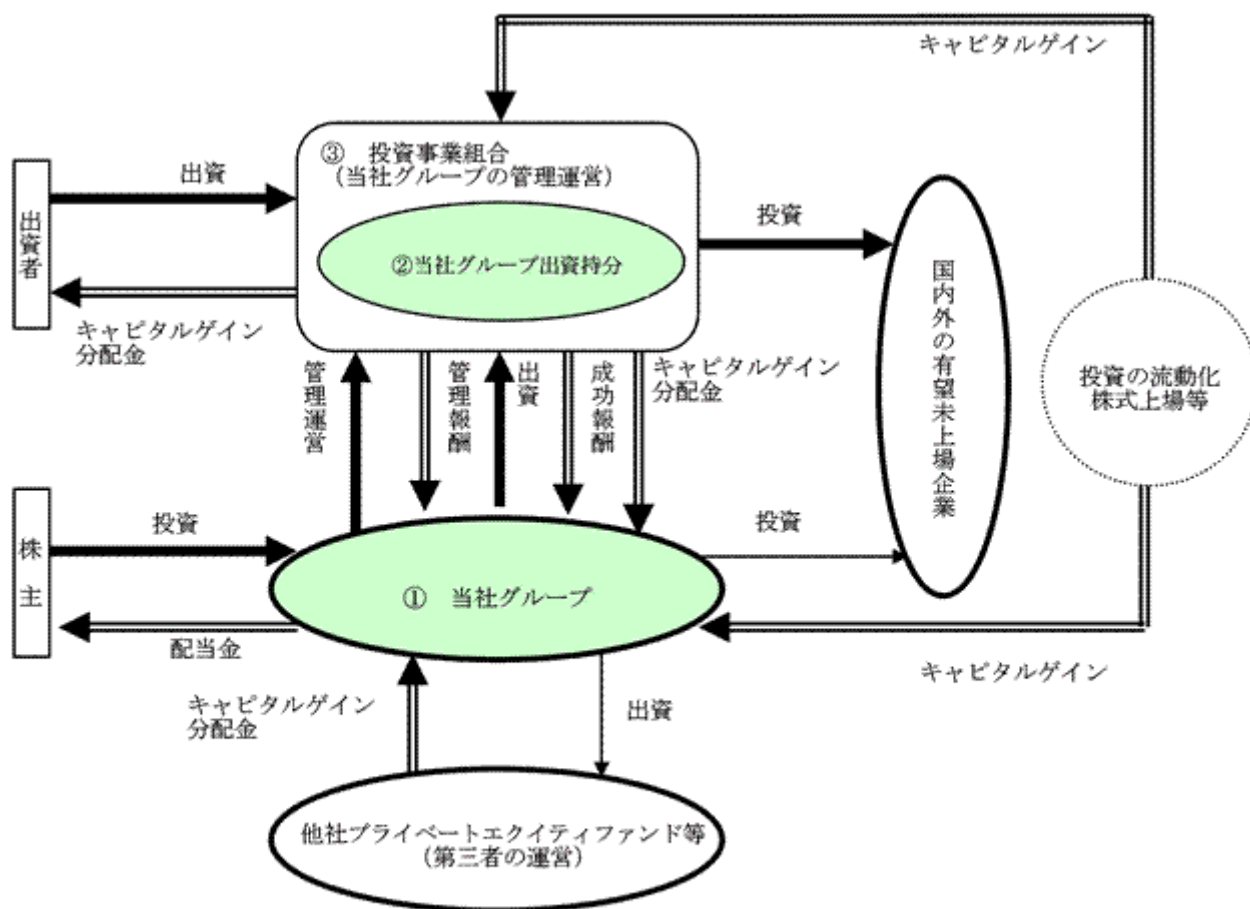
(5) 営業投資活動の状況

当社グループは、下図のとおり、当社グループと投資事業組合の資金により、国内外の有望未上場企業等への投資を行っております。

投資事業組合における営業投資有価証券の売却損益等は、投資事業組合の出資持分にに応じて、当社グループに直接帰属いたします。また、当社グループは、投資事業組合から投資事業組合の契約に基づいて管理運営に対する管理報酬と投資成果に対する成功報酬を受領しております。

連結貸借対照表の営業投資有価証券残高は、当社グループ(下図)の営業投資有価証券残高と投資事業組合の当社グループの出資持分(下図)に応じた営業投資有価証券残高の合計額であります。

次ページ以降の「投資実行額」「投資残高」につきましては、当社グループの営業投資活動(投資及び投資事業組合の管理運営)を表すため、当社グループ(下図)と投資事業組合(下図)を合算した投資活動の状況を記載しております。



● の投資残高 (①当社グループと②当社グループ出資持分) が、連結貸借対照表の「営業投資有価証券」となっております。

(注) 用語説明

名称	定義
当社グループ	当社及び連結子会社
投資事業組合 (ファンド)	当社グループが管理運営する投資事業組合(投資事業有限責任組合契約に関する法律上の組合、民法上の任意組合、外国の法制上のリミテッドパートナーシップ等)

投資実行状況

- 1 投資実行額

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	社数	金額(百万円)	社数	金額(百万円)	社数
エクイティ	19,250	83	15,018	45	22,655	96
他社プライベートエクイ ティファンド等への出資	346	10	222	9	435	11
合計	19,597	93	15,240	54	23,091	107

- 2 エクイティ投資実行額：業種別

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
エレクトロニクス	2,405	362	2,500			
ソフトウェア	2,434	1,526	2,629			
ITサービス	7,127	9,377	8,535			
医療・バイオ	606	1,985	1,158			
サービス	3,539	95	4,443			
製造業	1,481	1,169	1,481			
流通・小売・外食	1,292	-	1,541			
住宅・金融等	363	501	363			
その他(上場会社の非 上場化案件等)	-	-	-			
合計	19,250	15,018	22,655			

- 3 エクイティ投資実行額：地域別

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)		当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)		前連結会計年度 (自平成23年4月1日 至平成24年3月31日)	
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
日本	12,004	7,253	13,714			
米国	4,156	5,602	5,317			
アジア	3,089	2,162	3,623			
合計	19,250	15,018	22,655			

- (注) 1. 「投資実行額」は、当社グループ及び投資事業組合の投資実行額の合計であります。
2. 「他社プライベートエクイティファンド等への出資」は、当社グループ以外の第三者の運営する未上場株式等を対象とする投資ファンドへの出資であり、「社数」欄にはファンド数を表示しております。
3. 外貨建の「投資実行額」については、四半期連結会計期間ごとにそれぞれの四半期末為替レートで換算した額を合計しております。

投資残高

- 1 投資残高

		前第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)		前連結会計年度 (平成24年3月31日)	
		金額(百万円)	社数	金額(百万円)	社数	金額(百万円)	社数
エク イ ティ	上場	20,505	104	17,461	100	16,607	102
	未上場	156,967	686	156,285	589	157,216	658
	小計	177,473	790	173,746	689	173,823	760
他社プライベートエクイ ティファンド等への出資		5,133	53	4,712	46	5,332	49
合計		182,606	843	178,458	735	179,156	809

- 2 未上場エクイティ投資残高：業種別

	前第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)	前連結会計年度 (平成24年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
エレクトロニクス	21,273	19,979	21,110
ソフトウェア	14,999	15,149	15,453
ITサービス	31,382	40,225	32,686
医療・バイオ	10,164	7,975	10,118
サービス	26,152	24,866	26,154
製造業	20,013	18,660	19,157
流通・小売・外食	13,244	10,883	13,012
住宅・金融等	5,025	3,833	4,810
その他(上場会社の非 上場化案件等)	14,711	14,711	14,711
合計	156,967	156,285	157,216

- 3 未上場エクイティ投資残高：地域別

	前第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)	前連結会計年度 (平成24年3月31日)
	金額(百万円)	金額(百万円)	金額(百万円)
日本	114,208	106,773	111,043
米国	21,937	25,087	23,637
アジア	20,820	24,424	22,535
合計	156,967	156,285	157,216

- (注) 1. 「投資残高」は、当社グループ及び投資事業組合の投資残高の合計であります。
 2. 「投資残高」は取得原価で表示しております。
 3. 「エクイティ」には、他社との共同投資による投資事業組合への出資を含んでおります。
 4. 「他社プライベートエクイティファンド等への出資」は、当社グループ以外の第三者の運営する未上場株式等を対象とする投資ファンドへの出資であり、「社数」欄にはファンド数を表示しております。
 5. 外貨建の「投資残高」については、各決算期末為替レートで換算しております。

(6) 投資事業組合の運用状況

		前第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)		当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)		前連結会計年度 (平成24年3月31日)	
		ファンド数	出資金総額	ファンド数	出資金総額	ファンド数	出資金総額
円建	運用中	31	(百万円) 389,000	28	(百万円) 363,450	31	(百万円) 388,900
	延長中	4	51,400	2	23,000	1	17,000
	小計	35	440,400	30	386,450	32	405,900
米ドル建	運用中	8	(千米ドル) 339,500	9	(千米ドル) 439,500	8	(千米ドル) 339,500
	延長中	1	178,000	-	-	-	-
	小計	9	517,500	9	439,500	8	339,500
合計	運用中	39	(百万円) 415,392	37	(百万円) 401,501	39	(百万円) 416,803
	延長中	5	65,237	2	23,000	1	17,000
	合計	44	480,630	39	424,501	40	433,803

- (注) 1. 「出資金総額」は、契約上出資が約束されている額の総額であります。
2. 合計欄における米ドル建「出資金総額」については、各決算期末為替レートで換算しております。
3. 「出資金総額」に占める当社グループの出資持分は、前第3四半期連結会計期間では38.8%、当第3四半期連結会計期間では38.6%、前連結会計年度では37.6%であります。

(7) 投資先会社IPO(新規上場)の状況

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内：13社	(株)デジタルメディアプロフェッショナル	平成23年6月23日	マザーズ	グラフィックスプロセッサの開発・販売、独自開発した3Dグラフィックス技術のライセンス供与等	東京都
	SEMITEC(株)	平成23年6月29日	JASDAQ	温度センサ等の製造、販売	東京都
	ラクオリア創薬(株)	平成23年7月20日	JASDAQ	医薬品の研究開発及び開発化合物等の知的財産の導出	愛知県
	(株)モルフォ	平成23年7月21日	マザーズ	画像処理技術の研究開発及び製品開発並びにライセンス	東京都
	(株)イーピーメント	平成23年9月16日	JASDAQ	臨床試験を実施する医療機関に対する支援及びその他付随業務	東京都
	(株)ブレインパッド	平成23年9月22日	マザーズ	アナリティクス事業、ソリューション事業、ASP関連事業	東京都
	KLab(株)	平成23年9月27日	マザーズ	ソーシャル事業、SI事業、クラウド&ライセンス事業	東京都
	シンバイオ製薬(株)	平成23年10月20日	JASDAQ	特定疾病領域(がん・血液・自己免疫疾患)における医薬品の開発及び商業化	東京都
	日本管理センター(株)	平成23年10月21日	JASDAQ	賃貸住宅等の不動産物件のサブリース業務及びその他の付随業務	東京都
	(株)スリー・ディー・マトリックス	平成23年10月24日	JASDAQ	自己組織化ペプチド技術を用いた医療製品の研究開発、製造及び販売	東京都
	ベルグアース(株)	平成23年11月29日	JASDAQ	野菜の接ぎ木苗の生産販売、農業資材等の仕入販売等	愛媛県
	(株)サンセイランディック	平成23年12月13日	JASDAQ	底地等の権利調整を伴う不動産を中心とした不動産販売事業、戸建て注文住宅等の建築事業等	東京都
ダブル・スコープ(株)	平成23年12月16日	マザーズ	リチウムイオン二次電池用セパレータの製造・販売等	神奈川県	
海外：2社	Tudou Holdings Ltd.	平成23年8月17日	NASDAQ	投稿型映像配信系ポータルサイトの運営	中国
	CU Medical Systems, Inc.	平成23年12月15日	KOSDAQ	自動体外式除細動器(AED)開発製造	韓国

- (注) 1. 海外企業の本社所在地は、主たる営業地域又は実質的な本社所在地を基準に記載しております。
2. TOKYO PRO Market への新規上場投資先会社は除いております。

上記のほか、前第3四半期連結累計期間に株式交換・合併により上場会社を買収され、上場会社の株式を取得した主な投資先は以下のとおりであります。

Trais Co., Ltd.

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
国内：15社	(株)ウチヤマホールディングス	平成24年4月20日	JASDAQ	介護事業、カラオケ事業及び飲食事業等を営む子会社の経営管理並びにこれらに附帯する業務	福岡県
	(株)北の達人コーポレーション	平成24年5月29日	アンビシャス	オリジナル健康食品、化粧品、雑貨の企画、開発、製造、販売事業	北海道
	日本エマージェンシーアシスタンス(株)	平成24年6月20日	JASDAQ	医療機関紹介、医療通訳、緊急搬送等の医療アシスタンスサービスの提供事業及びカード会社向けコンシェルジュ等のライフアシスタンスサービスの提供事業	東京都
	(株)モブキャスト	平成24年6月26日	マザーズ	モバイルエンターテインメントプラットフォームの運営	東京都
	(株)ワイヤレスゲート	平成24年7月19日	マザーズ	ワイヤレス・ブロードバンドサービスの提供	東京都
	(株)エニグモ	平成24年7月24日	マザーズ	ソーシャル・ショッピング・サイト「BUYMA(バイマ)」の企画・運営	東京都
	サクセスホールディングス(株)	平成24年8月7日	JASDAQ	保育事業(受託保育、公的保育)	神奈川県
	(株)メディアフラッグ	平成24年9月28日	マザーズ	店舗・店頭マーケティングに特化した覆面調査事業、営業アウトソーシング事業、システム事業等	東京都
	日本コンセプト(株)	平成24年10月4日	JASDAQ	タンクコンテナを使用した国際複合一貫輸送及び付帯業務	東京都
	(株)ありがとうサービス	平成24年11月12日	JASDAQ	「HARD OFF」及び「BOOK OFF」のFC店舗の運営を行うリユース事業並びに「モスバーガー」等のFC店舗の運営等を行うフードサービス事業	愛媛県
	(株)ジーンテクノサイエンス	平成24年11月30日	マザーズ	バイオ医薬品の研究開発	北海道
	(株)UMNファーマ	平成24年12月11日	マザーズ	医薬品の開発・製造・販売	秋田県
	(株)コロプラ	平成24年12月13日	マザーズ	位置情報ゲームプラットフォーム及びスマートフォン特化型アプリの開発・運営、リアル連携サービスの提供	東京都
	モバイルクリエイイト(株)	平成24年12月19日	マザーズ	GPS・インターネット・携帯電話パケット通信網等のインフラストラクチャーを利用した移動体管理システムの通信・アプリケーションサービスの提供及びシステムの開発・販売	大分県
	シュッピン(株)	平成24年12月20日	マザーズ	インターネット等における、中古品の買取と販売及び新品の販売	東京都

	投資先会社名	上場年月日	上場市場	事業内容	本社所在地
海外：6社	Proofpoint, Inc.	平成24年4月20日	N A S D A Q	オンデマンドベースのセキュリティ、アーカイブ、暗号化および情報漏えい防止ソリューション提供	米国
	Global Market Group Limited	平成24年6月22日	ロンドンAIM	企業向け貿易専門ポータル運営	中国
	Palo Alto Networks, Inc.	平成24年7月20日	N Y S E	次世代ファイアーウォール製品の開発・販売	米国
	Intercept Pharmaceuticals, Inc.	平成24年10月11日	N A S D A Q	慢性肝炎治療薬の開発	米国
	Kythera Biopharmaceuticals, Inc.	平成24年10月11日	N A S D A Q	美容医薬品の研究開発	米国
	CHC Healthcare Group	平成24年10月24日	台湾	医療機器販売、癌治療クリニックの設立・運営	台湾

(注) 海外企業の本社所在地は、主たる営業地域又は実質的な本社所在地を基準に記載しております。

上記のほか、当第3四半期連結累計期間に株式交換・合併により上場会社を買収され、上場会社の株式を取得した主な投資先は以下のとおりであります。

ClairMail, Inc.

第3【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	80,000,000
計	80,000,000

【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年12月31日)	提出日現在発行数(株) (平成25年2月13日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	48,294,336	48,294,336	東京証券取引所 市場第一部	単元株式数100株
計	48,294,336	48,294,336	-	-

(2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金 増減額 (百万円)	資本金 残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年10月1日～ 平成24年12月31日	-	48,294,336	-	33,251	-	32,806

(6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第3四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成24年9月30日）に基づく株主名簿による記載をしております。

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式(自己株式等)	-	-	-
議決権制限株式(その他)	-	-	-
完全議決権株式(自己株式等)	普通株式 3,925,500	-	単元株式数 100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 44,347,500	443,475	同上
単元未満株式	普通株式 21,336	-	-
発行済株式総数	48,294,336	-	-
総株主の議決権	-	443,475	-

- (注) 1. 「完全議決権株式(その他)」の欄には証券保管振替機構名義の株式が、200株含まれております。また「議決権の数」欄には、同機構名義の完全議決権株式に係る議決権の数が2個含まれております。
2. 「単元未満株式」の欄には、当社所有の自己株式が21株含まれております。

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数(株)	他人名義所有株式数(株)	所有株式数の合計(株)	発行済株式総数に対する所有株式数の割合(%)
株式会社ジャフコ	東京都千代田区大手町 1-5-1	3,925,500	-	3,925,500	8.13
計	-	3,925,500	-	3,925,500	8.13

(注) 上記の株式数には「単元未満株式」21株は含めておりません。

2 【役員の状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間における役員の異動は、次のとおりであります。

役職の異動

新役名	新職名	旧役名	旧職名	氏名	異動年月日
専務取締役	投資担当、支社担当	専務取締役	JAFCO America Ventures Inc. President&CEO、JAFCO Investment (Asia Pacific) Ltd President&CEO、ビジネスディベロップメント担当	山田 裕司	平成24年10月1日
取締役	JAFCO America Ventures Inc. President&CEO、JAFCO Investment (Asia Pacific) Ltd President&CEO、ビジネスディベロップメント担当	取締役	投資担当、関西支社担当	浜澤 祥行	平成24年10月1日

第4【経理の状況】

1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号、以下「四半期連結財務諸表規則」という。）に基づいて作成しております。

なお、四半期連結財務諸表規則第5条の2第3項により、四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	14,063	12,812
営業投資有価証券	76,583	84,215
投資損失引当金	19,701	18,690
有価証券	28,964	39,476
繰延税金資産	788	23
その他	1,126	844
貸倒引当金	156	30
流動資産合計	101,668	118,652
固定資産		
有形固定資産	306	297
無形固定資産	162	221
投資その他の資産		
投資有価証券	32,807	29,666
出資金	25	27
長期貸付金	215	221
繰延税金資産	96	101
その他	527	522
投資その他の資産合計	33,672	30,538
固定資産合計	34,141	31,058
資産合計	135,810	149,710

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
1年内償還予定の社債	-	15,000
1年内返済予定の長期借入金	8,434	4,345
未払法人税等	197	110
繰延税金負債	-	2,690
賞与引当金	208	129
役員臨時報酬引当金	128	-
成功報酬返戻引当金	2,491	2,473
その他	842	975
流動負債合計	12,303	25,725
固定負債		
社債	15,000	10,000
長期借入金	4,145	7,064
繰延税金負債	5,573	4,267
退職給付引当金	427	469
その他	56	56
固定負債合計	25,203	21,856
負債合計	37,506	47,582
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,251	33,251
資本剰余金	32,806	32,806
利益剰余金	40,590	42,151
自己株式	20,075	20,075
株主資本合計	86,573	88,133
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,799	16,675
為替換算調整勘定	3,141	2,796
その他の包括利益累計額合計	11,657	13,878
少数株主持分	72	116
純資産合計	98,303	102,128
負債純資産合計	135,810	149,710

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高		
営業投資有価証券売上高	9,454	8,276
投資事業組合管理収入	3,408	3,151
その他の売上高	108	78
売上高合計	12,972	11,506
売上原価		
営業投資有価証券売上原価	11,886	6,540
その他の原価	357	150
売上原価合計	12,244	6,691
売上総利益	727	4,815
投資損失引当金繰入額(戻入額)	4,584	1,028
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損 (戻入益)	813	245
成功報酬返戻引当金繰入額(戻入額)	-	18
差引売上総利益	4,499	6,107
販売費及び一般管理費	¹ 3,168	¹ 3,187
営業利益	1,331	2,920
営業外収益		
受取利息	46	71
受取配当金	1,707	871
組合持分変動益	-	201
為替差益	-	157
雑収入	152	33
営業外収益合計	1,906	1,336
営業外費用		
支払利息	359	310
投資有価証券評価損	-	3
社債発行費	-	42
為替差損	71	-
雑損失	63	13
営業外費用合計	494	369
経常利益	2,742	3,886
特別利益		
投資有価証券売却益	9,989	25
新株予約権戻入益	253	-
会員権売却益	0	-
特別利益合計	10,243	25
特別損失		
投資有価証券評価損	524	9
累積為替変動対応費用	² 4,101	-
特別損失合計	4,625	9
税金等調整前四半期純利益	8,360	3,902
法人税、住民税及び事業税	147	244
法人税等調整額	2,613	992
法人税等合計	2,760	1,237
少数株主損益調整前四半期純利益	5,599	2,664
少数株主損失()	0	4
四半期純利益	5,600	2,669

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,599	2,664
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,139	1,898
為替換算調整勘定	709	347
その他の包括利益合計	430	2,246
四半期包括利益	6,030	4,911
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,033	4,890
少数株主に係る四半期包括利益	2	21

(3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	8,360	3,902
減価償却費	154	114
投資損失引当金の増減額(は減少)	7,709	1,028
貸倒引当金の増減額(は減少)	32	125
賞与引当金の増減額(は減少)	84	78
役員臨時報酬引当金の増減額(は減少)	83	128
成功報酬返戻引当金の増減額(は減少)	-	18
退職給付引当金の増減額(は減少)	9	41
部分純資産直入法に基づく営業投資有価証券評価損(は戻入益)	813	245
投資有価証券評価損(は戻入益)	-	3
投資有価証券評価損(特別損失)	524	9
累積為替変動対応費用	145	-
新株予約権戻入益	253	-
会員権売却損益(は益)	0	-
受取利息及び受取配当金	1,754	943
支払利息	359	310
為替差損益(は益)	354	324
投資有価証券売却損益(は益)	9,989	25
営業投資有価証券の増減額(は増加)	11,961	636
未収消費税等の増減額(は増加)	25	-
未払消費税等の増減額(は減少)	11	6
その他の流動資産の増減額(は増加)	544	315
その他の流動負債の増減額(は減少)	732	104
その他	120	149
小計	1,795	1,194
利息及び配当金の受取額	1,753	921
利息の支払額	304	245
法人税等の支払額	162	201
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,081	1,668
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	-	4,500
有形固定資産の取得による支出	78	57
無形固定資産の取得による支出	89	105
投資有価証券の取得による支出	-	500
投資有価証券の売却等による収入	18,183	53
長期貸付けによる支出	11	13
長期貸付金の回収による収入	14	11
投資その他の資産の増加に伴う支出	19	27
投資その他の資産の減少に伴う収入	6	14
投資活動によるキャッシュ・フロー	18,004	5,124
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	5,000	6,200
長期借入金の返済による支出	12,375	7,370
社債の発行による収入	-	9,959
配当金の支払額	1,109	1,109
自己株式の取得による支出	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	8,484	7,680
現金及び現金同等物に係る換算差額	103	536
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	12,497	4,761
現金及び現金同等物の期首残高	27,919	41,028

現金及び現金同等物の四半期末残高

	1, 2	40,416	1, 2	45,789
--	------	--------	------	--------

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

(1) 連結の範囲の重要な変更

第1四半期連結会計期間より、当社グループが管理運営する投資事業組合の設立等のために保有する法人1社を新たに連結の範囲に含めております。

(2) 変更後の連結子会社の数

17社

【会計方針の変更等】

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

減価償却方法の変更

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる当第3四半期連結累計期間の損益への影響は軽微であります。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

1 販売費及び一般管理費のうち、主な費目及び金額は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
役員報酬	239百万円	225百万円
従業員給料	1,170	1,248
従業員賞与	244	267
退職給付費用	61	105

2 累積為替変動対応費用

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
「その他有価証券評価差額金」に計上されていた外貨建 営業投資有価証券及び外貨建投資有価証券の換算差損相 当額を評価減し、特別損失に計上しております。		

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
現金及び預金勘定	12,421百万円	12,812百万円
有価証券勘定	27,995	32,976
現金及び現金同等物	40,416	45,789

2 現金及び現金同等物のうち投資事業組合持分の内訳

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
現金及び預金勘定	6,296百万円	5,474百万円
有価証券勘定	5,883	4,442
現金及び現金同等物	12,179	9,917

(株主資本等関係)

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年5月6日 取締役会	普通株式	1,109	25	平成23年3月31日	平成23年5月27日	利益剰余金

当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額 (円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月9日 取締役会	普通株式	1,109	25	平成24年3月31日	平成24年5月30日	利益剰余金

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

当社グループは、投資及び投資事業組合管理運営事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(金融商品関係)

事業の運営において重要なものであるため記載しております。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません(注2)参照)。

前連結会計年度(平成24年3月31日)

科目	連結貸借対照表計上額 (百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 現金及び預金	14,062	14,062	-
(2) 営業投資有価証券	8,120	8,120	-
(3) 有価証券			
満期保有目的の債券	2,000	1,998	2
その他有価証券	26,964	26,964	-
(4) 投資有価証券			
満期保有目的の債券	-	-	-
その他有価証券	31,589	31,589	-
資産計	82,737	82,735	2
(1) 社債	15,000	15,059	59
(2) 長期借入金	12,579	12,759	180
負債計	27,579	27,818	239

当第3四半期連結会計期間(平成24年12月31日)

科目	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
(1) 現金及び預金	12,812	12,812	-
(2) 営業投資有価証券	14,513	14,513	-
(3) 有価証券			
満期保有目的の債券	6,500	6,495	4
その他有価証券	32,976	32,976	-
(4) 投資有価証券			
満期保有目的の債券	500	499	0
その他有価証券	27,989	27,989	-
資産計	95,292	95,287	4
(1) 社債	25,000	25,030	30
(2) 長期借入金	11,409	11,440	31
負債計	36,409	36,471	62

(注1) 金融商品の時価の算定方法及び有価証券に関する事項

資産

(1) 現金及び預金

短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

(2) 営業投資有価証券

営業投資有価証券のうち、株式の時価は取引所の価格によっております。また、営業投資有価証券のうち、投資事業組合もしくはリミテッドパートナーシップへの出資については、組合財産を時価評価できるものは時価評価を行った上、当該時価に対する持分相当額を計上しております。

(3) 有価証券

有価証券の時価は取引金融機関等から提示された価格によっております。

(4) 投資有価証券

投資有価証券のうち、株式の時価は取引所の価格によっております。また、投資有価証券のうち、満期保有目的の債券の時価は取引金融機関等から提示された価格によっております。

また、保有目的ごとの(2)営業投資有価証券、(3)有価証券、(4)投資有価証券に関する注記事項については、(有価証券関係)注記をご参照ください。

負債

(1) 社債

社債の時価は、市場価格によっております。

(2) 長期借入金

長期借入金のうち、変動金利によるものは、短期間で市場金利を反映し、また、当社の信用状態は実行後大きく異なっていないことから、時価は帳簿価額と近似していると考えられるため、当該帳簿価額によっております。固定金利によるものは、一定の期間ごとに区分した当該長期借入金の元利金の合計額を同様の借入において想定される利率で割り引いた現在価値により算定しております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

区分	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
	連結貸借対照表計上額 (百万円)	四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)
営業投資有価証券に属するもの		
非上場株式(*1)	59,010	61,142
非上場内国・外国債券(*2)	1,101	1,013
その他(*3)	8,350	7,545
投資有価証券に属するもの		
非上場株式(*1)	1,217	1,177

(*1)非上場株式については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから「(2)営業投資有価証券」及び「(4)投資有価証券」には含まれておりません。

(*2)非上場内国・外国債券については、市場価格がなく、かつ、将来キャッシュ・フローを見積もることなどができず、時価を把握することが極めて困難と認められることから「(2)営業投資有価証券」には含まれておりません。

(*3)営業投資有価証券に属するもののうち、「その他」は、投資事業組合もしくはリミテッドパートナーシップへの出資のうち、組合財産が非上場株式など時価を把握することが極めて困難と認められるもので構成されているものであるため、「(2)営業投資有価証券」には含まれておりません。

(有価証券関係)

事業の運営において重要なものであるため記載しております。

1. 満期保有目的の債券

前連結会計年度(平成24年3月31日)

種類	連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
投資有価証券に属するもの			
(1) 国債・地方債等	-	-	-
(2) 社債	-	-	-
(3) その他	-	-	-
小計	-	-	-
有価証券に属するもの			
(1) 国債・地方債等	-	-	-
(2) 社債	2,000	1,998	2
(3) その他	-	-	-
小計	2,000	1,998	2
合計	2,000	1,998	2

当第3四半期連結会計期間(平成24年12月31日)

種類	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	時価 (百万円)	差額 (百万円)
投資有価証券に属するもの			
(1) 国債・地方債等	-	-	-
(2) 社債	500	499	0
(3) その他	-	-	-
小計	500	499	0
有価証券に属するもの			
(1) 国債・地方債等	-	-	-
(2) 社債	6,500	6,495	4
(3) その他	-	-	-
小計	6,500	6,495	4
合計	7,000	6,995	4

2. その他有価証券

前連結会計年度（平成24年3月31日）

種類	取得原価 (百万円)	連結貸借対照表計上額 (百万円)	差額 (百万円)
営業投資有価証券に属するもの			
(1) 株式	6,212	8,120	1,908
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	-	-	-
小計	6,212	8,120	1,908
投資有価証券に属するもの			
(1) 株式	12,785	31,589	18,803
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	-	-	-
小計	12,785	31,589	18,803
有価証券に属するもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	26,964	26,964	-
小計	26,964	26,964	-
合計	45,962	66,674	20,712

(注) 1. 以下については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

区分	連結貸借対照表計上額 (百万円)
その他有価証券	
営業投資有価証券に属するもの	
非上場株式	59,010
非上場内国・外国債券	1,101
その他	8,350
投資有価証券に属するもの	
非上場株式	1,217

(注) 2. 前連結会計年度において、その他有価証券（時価を把握することが極めて困難と認められるものを含む。）について1,144百万円（営業投資有価証券に属するもの596百万円、投資有価証券に属するもの547百万円）の減損処理（取得原価の切下げ）を行っております。また、前第1四半期連結累計期間において、外貨建営業投資有価証券及び外貨建投資有価証券の取得原価を、前第1四半期連結会計期間末の為替レートで換算した金額まで切下げを行っております。

当第3四半期連結会計期間（平成24年12月31日）

種類	取得原価 (百万円)	四半期連結貸借対照表 計上額(百万円)	差額 (百万円)
営業投資有価証券に属するもの			
(1) 株式	6,888	14,513	7,625
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	-	-	-
小計	6,888	14,513	7,625
投資有価証券に属するもの			
(1) 株式	12,785	27,989	15,204
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	-	-	-
小計	12,785	27,989	15,204
有価証券に属するもの			
(1) 株式	-	-	-
(2) 債券	-	-	-
(3) その他	32,976	32,976	-
小計	32,976	32,976	-
合計	52,650	75,479	22,829

(注) 1. 以下については、市場価格がなく、時価を把握することが極めて困難と認められることから、上表には含めておりません。

区分	四半期連結貸借対照表計上額 (百万円)
その他有価証券	
営業投資有価証券に属するもの	
非上場株式	61,142
非上場内国・外国債券	1,013
その他	7,545
投資有価証券に属するもの	
非上場株式	1,177

(注) 2. 当第3四半期連結累計期間において、その他有価証券（時価を把握することが極めて困難と認められるものを含む。）について715百万円（営業投資有価証券に属するもの705百万円、投資有価証券に属するもの9百万円）の減損処理（取得原価の切下げ）を行っております。

(デリバティブ取引関係)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額	126円22銭	60円17銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(百万円)	5,600	2,669
普通株主に帰属しない金額(百万円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(百万円)	5,600	2,669
普通株式の期中平均株式数(千株)	44,369	44,368
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	-	-

(注) 前第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。また、当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(重要な後発事象)
該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年2月12日

株式会社ジャフコ
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員

公認会計士

内田 満雄 印

業務執行社員

指定有限責任社員

公認会計士

森重 俊寛 印

業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ジャフコの平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年10月1日から平成24年12月31日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年12月31日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ジャフコ及び連結子会社の平成24年12月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはX B R Lデータ自体は含まれていません。